

第3次熊本市歯科保健基本計画における
「各ライフステージにおける対策の推進」
令和元年度の進捗と令和 2 年度の実施について

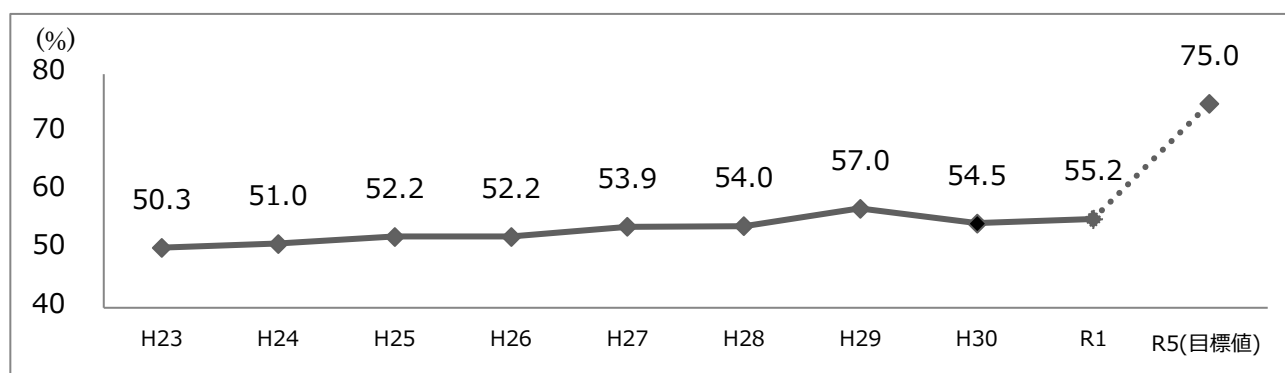
第3次熊本市歯科保健基本計画 令和元年度の進捗と令和2年度の取組について

議題1 各ライフステージにおける対策の推進

胎児期・妊娠期 指標1～3

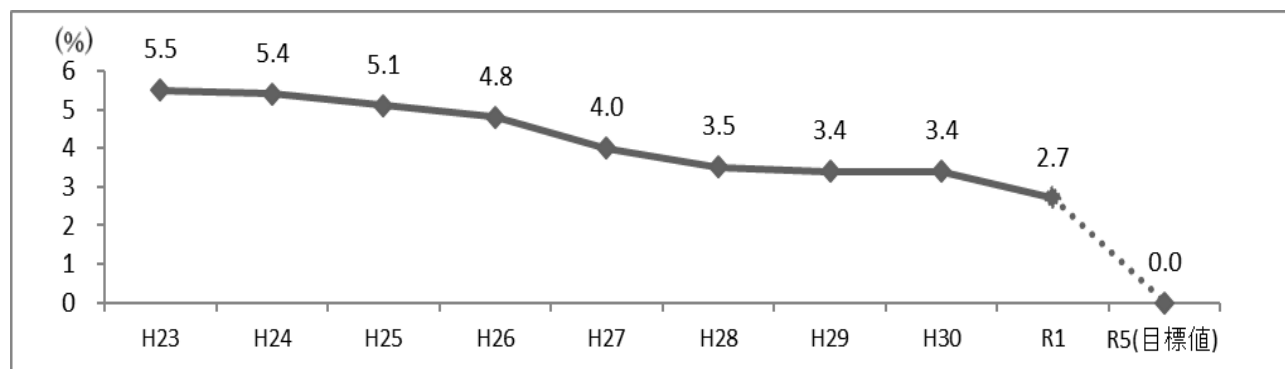
【目標】 口腔の健康を通して、健やかな妊娠生活を支援する

指標1	H23 基準値	R1 実績値	R5 目標値
口の健康と喫煙の関係について知っている者の増加	50.3%	55.2%	75.0%



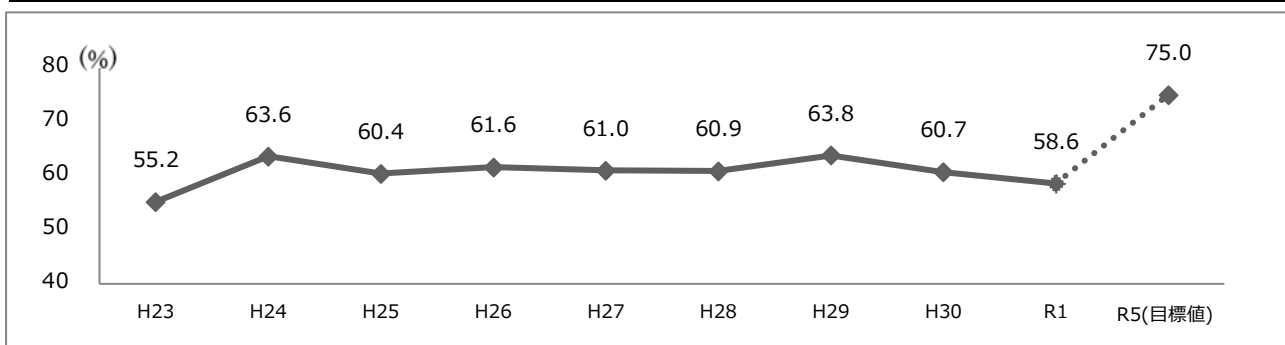
出典：【熊本市】妊婦歯科健診結果

指標2	H23 基準値	R1 実績値	R5 目標値
妊娠中の喫煙をなくす	5.5%	2.7%	0.0%



出典：【熊本市】親子（母子）健康手帳交付時の問診項目（健康くまもと21の指標データ）

指標3	H23 基準値	R1 実績値	R5 目標値
妊娠中に歯科健診・指導を受ける者の増加	55.2%	58.6%	75.0%



出典：【熊本市】妊婦歯科健診結果

【令和元年度の進捗】

《 行政 》

	主な取組	令和元年度 内容	実績	担当課
1	妊婦歯科健診・相談事業	【子育て世代包括支援センター事業】 親子(母子)健康手帳交付時の歯科健診・歯科健康相談を実施 相談日 230 回 2,374 人 相談日以外 140 回 229 人	370 回 2,603 人	各区 保健子ども課
2	妊産婦健康相談	妊婦に対して歯科健康相談を実施	18 回 22 人	
3	プレパママ 広場	妊婦とその家族を対象に、子育て支援センターにおいて、歯科講話（歯っぴー39 チャレンジ、喫煙の害等）・唾液検査・歯みがき（歯ブラシ・フロス）指導や妊婦疑似体験等を実施	4 回 13 人	南区 保健子ども課

《 関係団体・機関 》

	令和元年度 内容	実績	団体
1	妊婦に対して、歯科健診・歯科健康相談（禁煙指導・受動喫煙の害等）を実施	1,179 人	熊本市 歯科医師会
2	早産予防の観点から歯周病治療を実施	実施	
3	産婦人科において、妊婦歯科健診の受診勧奨に関するチラシの配布を依頼	実施	
4	【禁煙支援研修会】(6/8) 禁煙指導を実施する看護職に対し、妊婦・女性への影響について講義を実施	72 人	熊本県 看護協会

【令和 2 年度の取組予定】

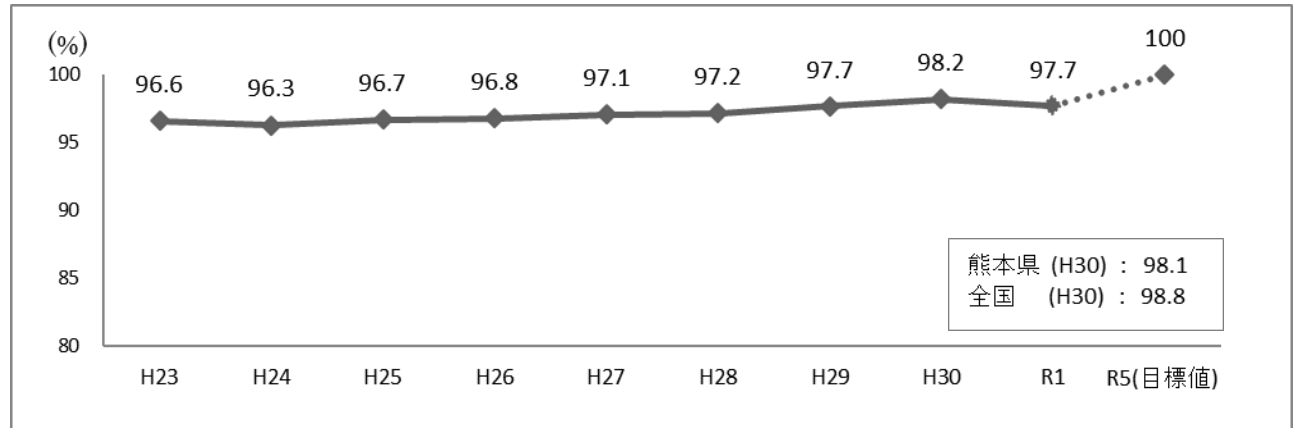
《 行政・団体等 》

	令和 2 年度 予定	課・団体
1	妊産婦健康相談日以外の妊婦歯科健診を、継続実施する	各区 保健子ども課
2	栄養士、保健師とタイアップし「育児教室」を実施する	北区 保健子ども課
3	区のホームページでの啓発を行う	各区 保健子ども課
4	妊婦歯科健診を受診勧奨し、歯科健診及び個別指導を継続実施する	熊本市 歯科医師会

乳幼児期指標 4～8

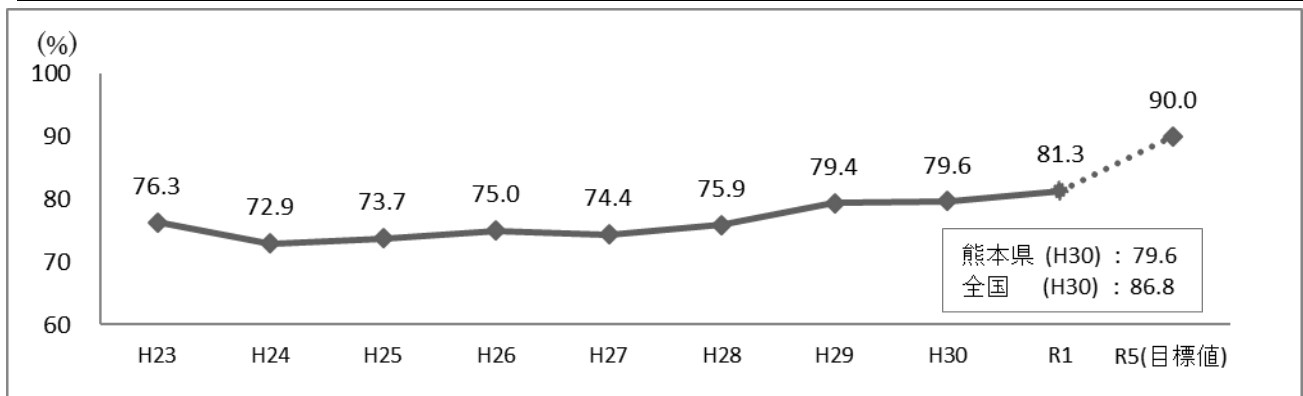
【目標】 乳幼児の歯と口腔の健やかな発達と楽しい育児を支援する

指標 4	H23 基準値	R1 実績値	R5 目標値
1 歳 6 か月児でのむし歯のない者の増加	96.6%	97.7%	100.0%



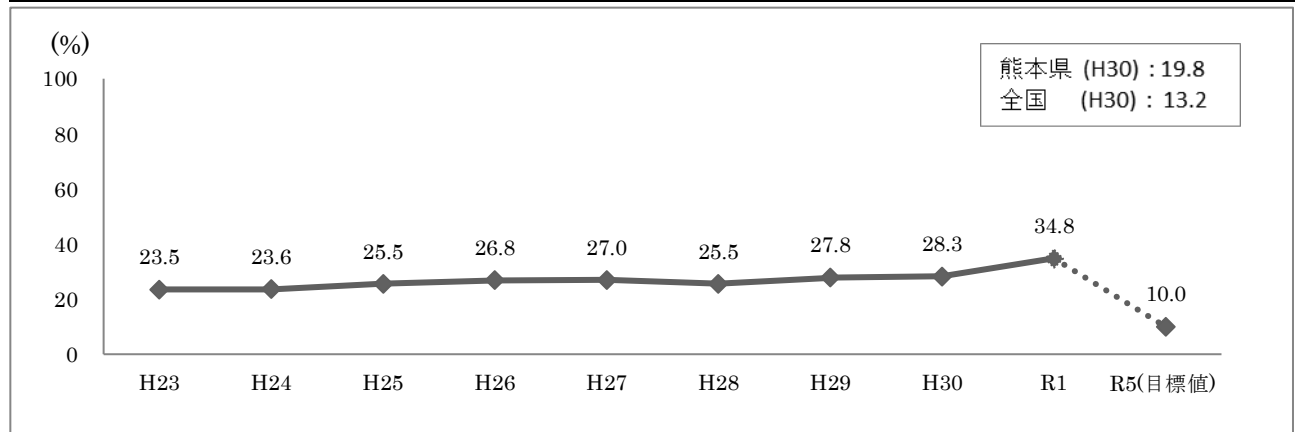
出典：【熊本市】1 歳 6 か月児歯科健診結果 【全国・熊本県】熊本県歯科保健状況調査

指標 5	H23 基準値	R1 実績値	R5 目標値
3 歳児でのむし歯のない者の増加	76.3%	81.3%	90.0%



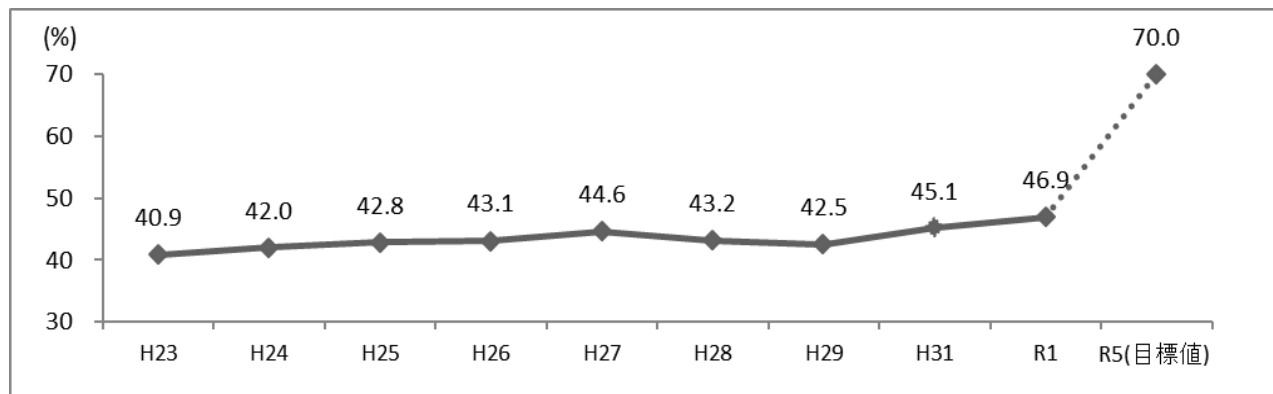
出典：【熊本市】3 歳児歯科健診結果 【熊本県・全国】熊本県歯科保健状況調査

指標 6	H23 基準値	R1 実績値	R5 目標値
3 歳児での不正咬合等が認められる者の減少	23.5%	34.8%	10.0%



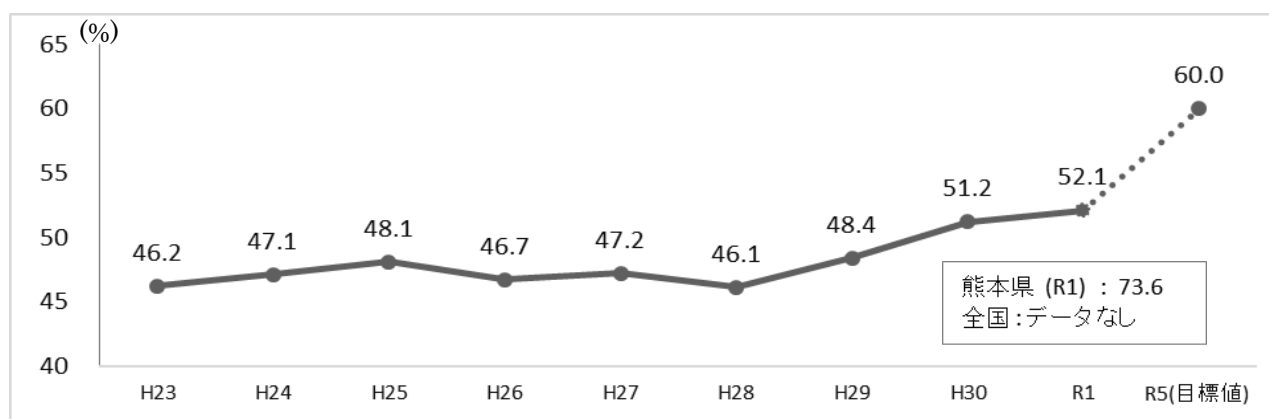
出典：【熊本市】3 歳児歯科健診結果 【熊本県・全国】熊本県歯科保健状況調査

指標 7	H23 基準値	R1 実績値	R5 目標値
3歳までに2回以上フッ化物塗布を受けたことがある者の増加	40.9%	46.9%	70.0%



出典：【熊本市】3歳児歯科健診結果

指標 8	H23 基準値	R1 実績値	R5 目標値
フッ化物洗口を実施する認可保育園・幼稚園の増加	46.2%	52.1%	60.0%



出典：【熊本市】健康くまもと 21 歯科保健部会資料【熊本県】熊本県歯科保健状況調査

【令和元年度の進捗】 《 行政 》

	主な取組	令和元年度 内容	実績	担当課
1	1歳6か月児 歯科健診・フッ 化物体験塗布	・1歳6か月児健康診査において歯科健診・歯科健康相談を実施 ・フッ化物体験塗布(希望者)を実施し、定期的な歯科健診の勧奨 体験塗布者 5,648人 (92.6%)	235回 6,100人	各区 保健子ども課
2	1歳6か月児 歯科健診 事後フォロー	1歳6か月児健診時に初期むし歯があった児(保護者)に対し、受 診3か月から半年後に電話等によるフォローを実施	42回 42人	南区 保健子ども課
3	3歳児 歯科健診	3歳児健診において歯科健診・歯科健康相談を実施	188回 6,185人	各区 保健子ども課
4	歯科 健康教育	子育てサークル等においてむし歯予防講話等を実施	96回 787組 75校区	
5	育児相談	【子育て世代包括支援センター事業】 区役所や子育てサークル等において歯科健康相談を実施	347回 2,539人	

6	フッ化物洗口支援事業	フッ化物洗口の実施を希望する保育所等に対して、洗口剤等を配布するとともに、円滑な実施に係る技術支援を実施 ※新規開始 3 施設	113 施設	各区 保健子ども課 健康づくり 推進課
7	フッ化物洗口支援事業説明会	本市の幼児の口腔状況や「歯っぴー39 チャレンジリーフレット～むし歯のない3歳児を9割に増やそう～」・「無料歯科健診券付き啓発カード」及びフッ化物洗口支援事業の説明	職員 39 施設 保護者・園児 1,010 人 25 施設	各区 保健子ども課
8	保育所等における歯科健康教育	対象：幼児、保護者等 内容：歯科講話、歯みがき指導やフッ化物洗口指導を実施	139 回 7,431 人 117 施設	
9	園長会におけるフッ化物洗口支援事業説明	熊本市保育園連盟、熊本市私立幼稚園・認定こども園協会の園長会において、本市の幼児の口腔状況や歯っぴー39 チャレンジリーフレット・無料歯科健診券付き啓発カードについての説明及びフッ化物洗口支援事業について依頼	各 1 回	健康づくり 推進課
10	乳幼児ママパパ教室	育児サークル等において、歯科医師等を招いて教室を実施	2 回 16 組	子ども支援課
11	子育てほっとステーション研修会	【子育てほっとステーション研修会】 子育て支援センター・児童館・児童室・子育てひろば・子ども文化会館・区保健子ども課で構成するネットワーク ・「子どもの口腔を育成するという考え方」44 人 山東こども園長 村上 千幸 氏 ・「歯科医師が教える 0 歳から始める口腔育成講座」39 人 生田歯科医院副院長 藤原 康生 氏	2 回 83 人	子ども支援課 総合子育て 支援センター
12	歯みがき教室	子育て支援センター利用の乳幼児と保護者に対し、「歯っぴー39 チャレンジリーフレット」を活用した啓発を実施	5 回 44 組	子ども支援課 中央・西・北 区保健子ども 課
13	保育所等における歯科健康診断	保育所等において、園歯科医師による歯科健診を実施	217 施設	保育幼稚園課
14	出前講座	「乳幼児のためのベロタッチ研修会～お子様の口腔機能発育のために～」 「ベロタッチ研修会～食べて話して楽しく暮らす口腔予防」 実施団体：特定非営利活動法人自立応援団	32 回 608 人	生涯学習課

《 関係団体・機関 》

	令和元年度 内容	実績	団体
1	口腔衛生等についての講演会を多くの団体へ拡充し実施	実施	熊本市 歯科医師会
2	園歯科医の把握とフッ化物洗口への協力依頼	全会員	
3	保護者に対する食事等の生活指導を実施	実施	
4	【歯っぴー39 チャレンジリーフレットの配布】 7ヶ月児健診時に配布し啓発を実施	実施	熊本市医師会
5	【歯科健康教育】（子ども文化会館） 対象：乳幼児と保護者 内容：むし歯予防講話・歯みがき実践指導	52 人	熊本県 歯科衛生士会

6	【親子歯みがき教室】保育園 対象：乳幼児と保護者 内容：むし歯予防講話・歯みがき実践指導	40 人	熊本県 歯科衛生士会
7	【歯みがき教室】認定こども園 対象：園児 内容：むし歯予防講話・歯みがき実践指導	41 人	
8	【歯科衛生士の資質向上・人材育成研修会】 内容：「乳幼児健康診査事業実践ガイド」に基づく口腔衛生指導の実践	2 回 98 人	
9	【園長会】 「2019 年度フッ化物洗口支援事業」について会員園への説明と実施継続について健康づくり推進課より呼びかけと情報提供を行った（4/16）	108 人	熊本市 保育園連盟
10	【ブロック保育士会・給食部会合同研修会】 ・南部ブロック（7/1 保育士 34 人） 講演：0 歳から始める口腔口座「保育士の先生・給食の先生が知っておくべき食育 3 つのポイント」生田歯科医院 副院長 藤原 康夫 氏 ・西部ブロック（11/6 保育士 15 人） 講演：「食べるを支える口腔機能」口からの健康づくり歯っぴーかむカム 代表 吉良 直子	2 回 49 人	
11	・歯科検診の実施及び結果を保護者に知らせ、歯科受診勧奨を行うことで歯の健康を保つようにしている ・園児に対して、歯みがき・うがいの励行を呼びかけ、担任からの個別指導を強化し、歯の健康に努めている ・熊本県歯科保健状況調査の協力	全施設	
12	【設置者・園長会】 フッ化物洗口支援事業について説明と実施継続について健康づくり推進課より呼びかけと情報提供があった（4/26） フッ化物洗口の実施について呼びかけした 6 園実施/45 会員園中	全施設	熊本市 私立幼稚園・ 認定こども園 協会
13	【おやこの食育教室】親子での調理実習 共食・かむことの大切さを学び、親子のコミュニケーションの充実を図った	24 人	熊本市 食生活改善 推進員協議会
14	【手作りおやつレシピ（3 種）の配布】 子育てサークル等で、おやつの作り方や幼児にとってのおやつの目的、適切な量・食べ方を啓発	283 回 1,381 人	
15	【熊本市子どもの食育推進ネットワーク活動】 地域の保育所等からの依頼により、保育所等と連携した食育活動を展開した。早ね 早起き あさごはん」など生活習慣と朝食の大切さ、おやつの食べ方を内容に盛り込んだ「食育劇」は人気であった	24 回 538 人	
16	子育てサークル・保育所等において、むし歯予防教室における歯科啓発を実施	89 回 3,932 人	熊本市 8020 健康 づくりの会

【令和 2 年度の取組予定】

《 行政・団体等 》

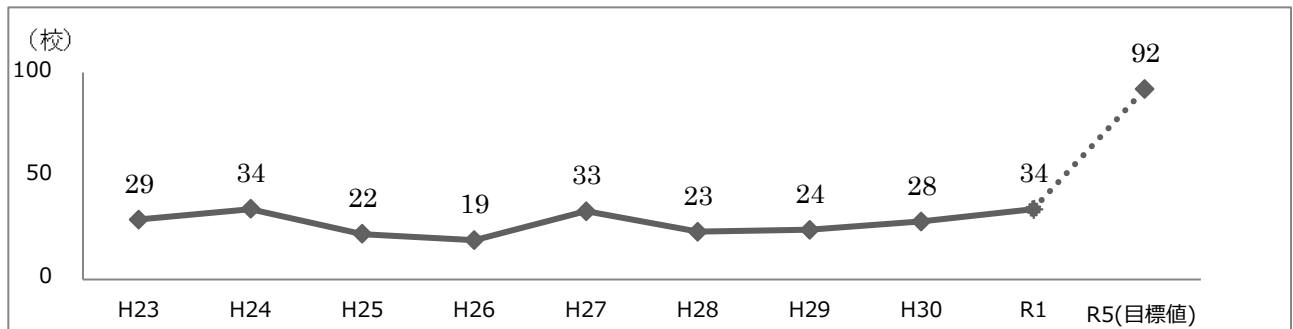
	令和 2 年度 予定	課・団体
1	<p>【歯みがき教室の意向調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> 管内の全保育所等において、歯みがき教室開催の意向を調査し、歯みがき教室の際にフッ化物洗口支援事業についても理解が得られるよう働きかけ、フッ化物洗口の新規園の開拓 未回答の園や歯みがき教室を希望しない園については、改めて電話等でアプローチを実施 フッ化物洗口の継続実施保育所において、初めて洗口を開始する年中児については、保育所の意向により訪問できない場合は、電話等により適切な指導を行う 	各区 保健子ども課
2	<p>コロナ禍において外出の機会が減り、生活習慣が乱れる児が増加する可能性が高いため、フッ化物利用の歯みがきを含む生活習慣の改善について啓発する</p>	
3	<p>【1 歳 6 か月児歯科健診の事後フォロー】 継続し、歯っぴー39 チャレンジの推進を図る</p>	南区 保健子ども課
4	<p>保育所におけるフッ化物洗口の推進や園歯科医による歯科講話の推奨</p>	熊本市 歯科医師会
5	<p>【歯みがき習慣アプリ：ポケモンスマイル】の周知 子どもを飽きさせずに、正しい歯みがきを習慣化するために役立つアプリを日本歯科医師会が協力作成した</p>	
6	<p>【中央・東部・西部ブロック合同研修会】 1/14 開催予定（7/16 から変更） 講演：「いま知っておきたい食育」 生田歯科医院 副院長 藤原 康夫 氏</p>	熊本市 保育園連盟
7	<p>フッ化物洗口事業の新規開始予定園が、コロナのため断念する事態となっている</p>	熊本市 私立幼稚園・ 認定こども園 協会
8	<p>【「みんなの野菜レシピ」】（R1 年度健康づくり推進課作成）を活用 歯の健康のために、バランスのとれた栄養ある食物をよく噛むように指導する</p>	
9	<p>【おやこの食育教室】（東区で実施予定） 【手作りおやつレシピ（3 種）の普及】子育てサークル等でおやつの食べ方についての啓発 【熊本市子どもの食育推進ネットワーク】 地域支援者として保育所等と連携した活動</p>	熊本市 食生活改善 推進員協議会

学童期、中・高生期 指標 9～12

【目標】

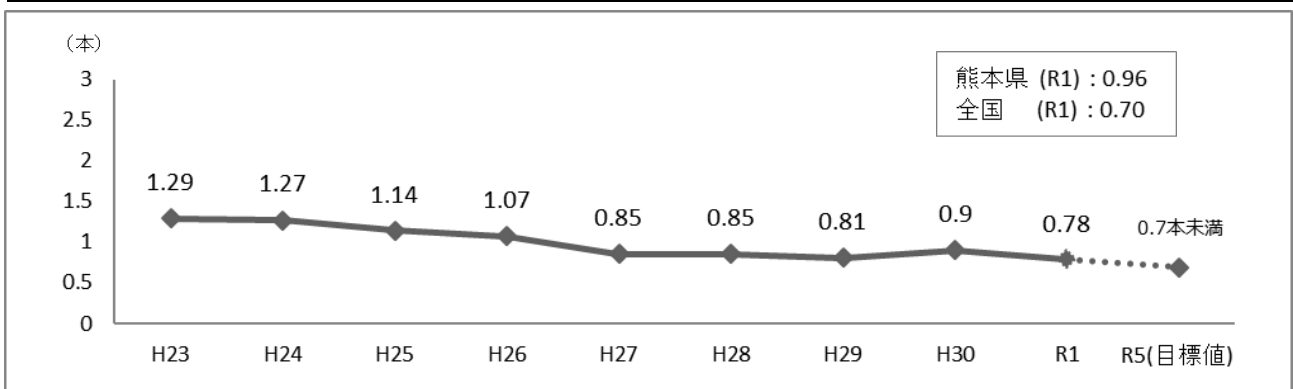
- ・学童期：乳歯と永久歯の生え変わりが始まる時期であり、自分の口にあった歯みがき習慣を身につけむし歯や歯肉炎のない楽しい学校生活を支援する
- ・中・高生期：生活習慣の改善によりむし歯や歯肉炎を減少させることができる中高生が増加するよう支援する

指標 9	H23 基準値	R1 実績値	R5 目標値
小学校でのむし歯や歯肉炎予防のための健康教室実施校の増加（区役所実施）	29 校	34 校	92 校



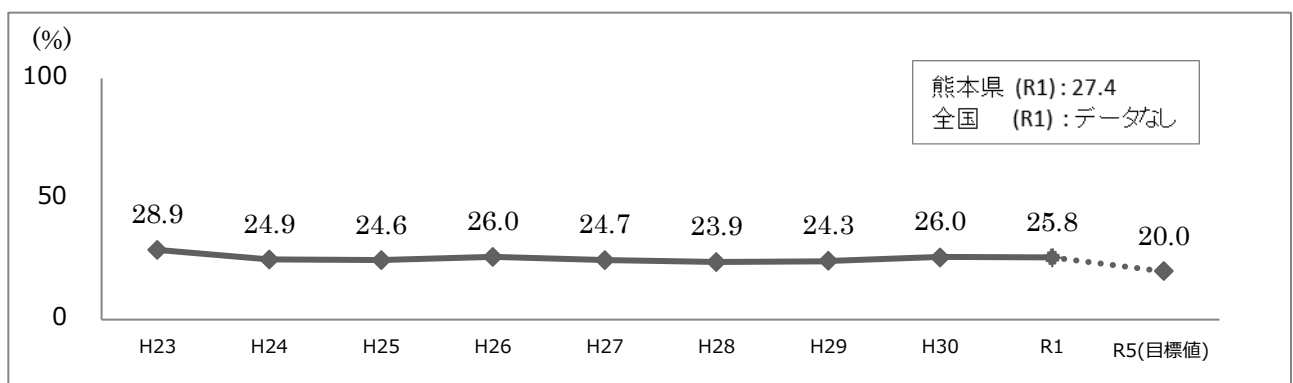
出典：健康くまもと 21 歯科保健部会資料

指標 10	H23 基準値	R1 実績値	R5 目標値
12 歳児でのむし歯のない者の増加（1 人あたりむし歯本数の減少）	1.29 本	0.78 本	0.7 本未満



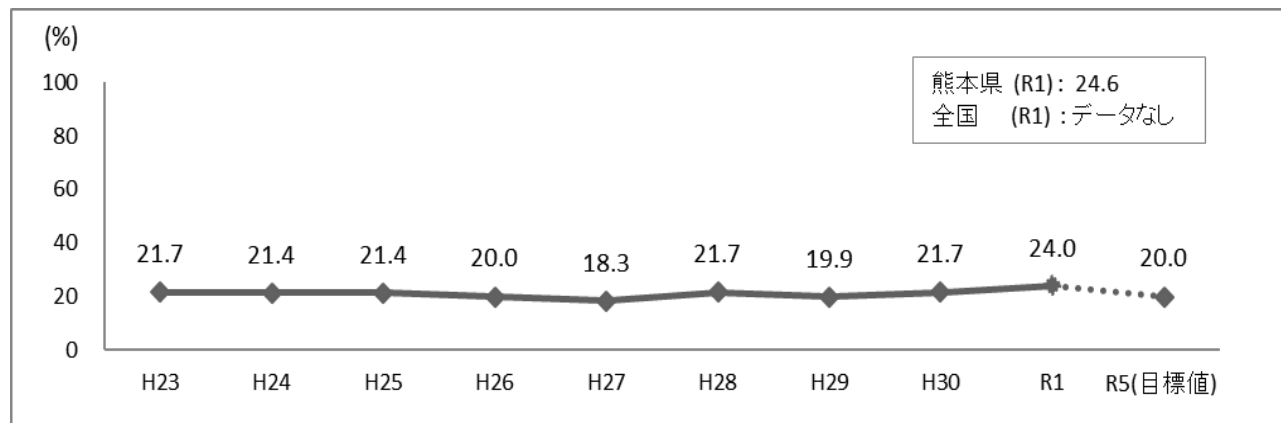
出典：熊本県歯科保健状況調査

指標 11	H23 基準値	R1 実績値	R5 目標値
中学生における歯肉に炎症所見を有する者の減少	28.9%	25.8%	20.0%



出典：熊本県歯科保健状況調査

指標 12	H23 基準値	R1 実績値	R5 目標値
高校生における歯肉に炎症所見を有する者の減少	21.7%	24.0%	20.0%



出典：熊本県歯科保健状況調査

【令和元年度の進捗】

《 行政 》

	主な取組	令和元年度 内容	実績	担当課
1	歯科 健康教育	小中学生を対象としたむし歯や歯肉炎の予防等の講話や歯みがき指導を実施 小学校：34校 63回 3,821人 中学校：6校 7回 762人	70回 4,583人 40校	各区 保健子ども課
2	学校保健委員会	小中学校からの依頼により学校保健委員会において、学校や家庭における歯と口腔の健康づくりに関する講話や取組等の助言等を実施 小学校：6校 中学校：1校	7校	
3	歯科 健康相談	小中学生や保護者に対して実施 小学生：21回 788人 中学生：14回 34人	35回 822人	
4	歯科検診	・就学時歯科検診、学校歯科検診の実施及び歯科受診勧奨 ・熊本県歯科保健状況調査の協力 ・歯科保健指導・歯みがき指導や保健だより等による啓発 ※小学校：92校 中学校：42校 高校：2校 支援学校：1校	137校	健康教育課
5	歯みがき 巡回指導	歯科医師・歯科衛生士による正しい歯みがきの定着と歯と口腔の健康づくりを推進するため専門的な指導を実施 主催：熊本市学校保健会・熊本市歯科医師会 協力：熊本市教育委員会・熊本県歯科衛生士会熊本市支部 対象：小学3年生及び特別支援学級	7校	
6	フッ化物洗口 事業 (小学校)	むし歯予防のため、週1回法によりフッ化物洗口を小学校において実施	41校	健康づくり 推進課 各区 保健子ども課
		フッ化物洗口説明会の開催	教職員 33回 30校 保護者 61回 48校	
		「校区単位の健康まちづくり」等においてフッ化物洗口チラシの配布や洗口体験等の啓発を実施	35回 1,678人 62校区	

《 関係団体・機関 》

	令和元年度 内容	実績	団体
1	【フッ化物洗口事業の推進】 小学校全校での開始に向けて、各関係方面への働きかけ	実施	熊本市 歯科医師会
2	【学校保健委員会】 学校歯科医の積極的な参加と提言・歯科保健指導		
3	【歯科受診勧奨】 クラブ活動・塾等で受診できないケースが多いため学校へ働きかけ		
4	【歯みがき巡回指導】 7校 行政（教育委員会）と連携し実施 ・小学校3年生：講話と歯みがき実践指導 ・特別支援学級児童：講話劇と歯みがき実践指導	小学3年生 466人 7校 特別支援学級 47人 4校	熊本市 歯科医師会 熊本県 歯科衛生士会
5	【薬物乱用防止教室】学校薬剤師が、口腔内への影響について説明	実施	熊本市 薬剤師会
6	【子どもの命を守る推進事業】中高生への性教育出前授業 妊娠・出産の話、喫煙や歯の健康への影響について講義	112人	熊本県 看護協会
7	【歯と口の健康週間】(6/4～6/10)に合わせた取組 ・保健指導 1,2年：養護助教諭によるブラッシング指導 3年：学校歯科医によるブラッシング指導（保護者参加） 4～6年：南区保健子ども課による歯みがき教室 ・学級で機会をとらえての歯の講話 ・家庭での歯みがきの意識づけ（歯みがきカレンダーの実施） ・給食後の歯みがきチェック（保健委員会） 【いい歯の日】(11/8)に合わせた取組 ・歯みがきカレンダーによる歯みがき奨励の実施 ・永久歯検診の実施(全員)と受診勧奨	実施	熊本市小学校 校長会 熊本市立 奥古閑小学校
8	【川口小学校元気フェスタ】 野菜はかり・味噌汁の試飲 11/10 野菜をしっかり噛んで食べることの重要性を含めて啓発した	50人	熊本市 食生活改善 推進員協議会
9	【郷土料理講習会】 食文化伝承のため県立第二高校、市立千原台高校において開催	14クラス 557人	
10	【歯科啓発】区役所と協働 小学校・中学校対象のむし歯や歯肉炎予防教室において、歯みがき支援を実施 小学校：50回 3,168人 中学校：4回 609人	54回 3,777人	熊本市 8020健康 づくりの会
11	小学校におけるフッ化物洗口事業の支援	319回 48,403人	


【令和2年度の取組予定】

《 行政・団体等 》

	令和2年度 予定	課・団体
1	コロナ禍における小学校フッ化物洗口事業の取組や支援を主管課と調整し、学校・学校歯科医と連携を強化し推進する	各区 保健子ども課
3	フッ化物洗口事業への協力・支援	熊本市 歯科医師会
4	学校保健委員会などへの積極的な参加と啓発	

5	【薬物乱用教室】口腔内への影響について説明 【学校保健員会】口腔衛生教育の必要性を歯科医師と連携し説明	熊本市 薬剤師会
6	【性教育出前授業】 妊娠・出産の話、歯と口腔の健康についての講義を継続予定	熊本県 看護協会
7	【歯と口の健康週間】(6月4日～6月10日)に合わせた取組 ・保健指導 1.2年：養護助教諭によるブラッシング指導 3.4.6年：南区保健子ども課による歯みがき教室 (飛沫感染予防のため歯垢染色は未実施) 5年：全国小学生歯みがき大会への参加 ・学級で機会をとらえて歯の講話 ・家庭での歯みがきの意識づけ(歯みがきカレンダーの実施) ・歯に関する保健室前の掲示物作成 【歯科検診の実施】：2学期に、学校歯科医により実施 【いい歯の日】(11月8日)に合わせた取組を実施予定(歯に関する保健だよりの作成)	熊本市小学校 校長会 熊本市立 奥古閑小学校
8	【川口小学校元気フェスタ】食育について啓発	食生活改善 推進員協議会
9	【郷土料理講習会】高校と連携を図り、コロナの状況を注視し開催を検討	

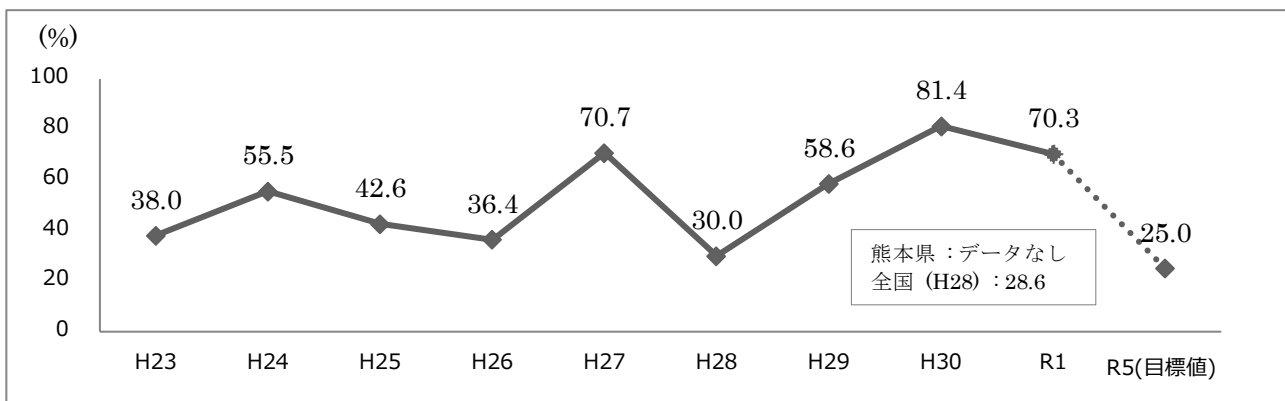
◆小学校におけるフッ化物洗口の進捗状況と実施計画

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
実 施 校 数	モデル事業								予定	
	1	3	7	7	9	10	21	41	71	92
										
	1.0%			7.4%			22.8%	44.6%	77.2%	全校実施 100%

成人期指標 13～22

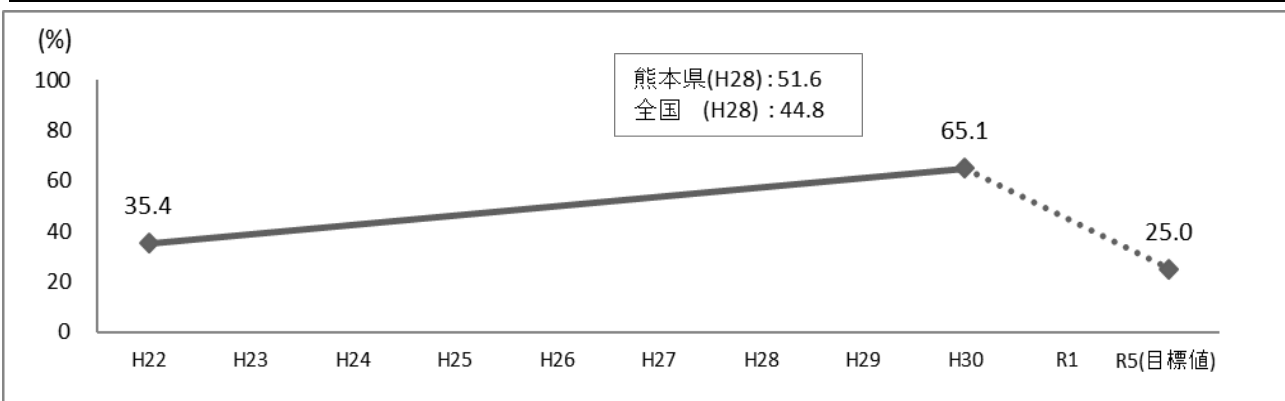
【目標】社会生活を送る上で、歯と口腔の健康づくりが重要であることを知り、自分に合った口腔ケアを獲得できるように支援する

指標 13	H22 基準値	R1 実績値	R5 目標値
20 歳代における歯肉に炎症所見を有する者の減少	38.0%	70.3%	25.0%



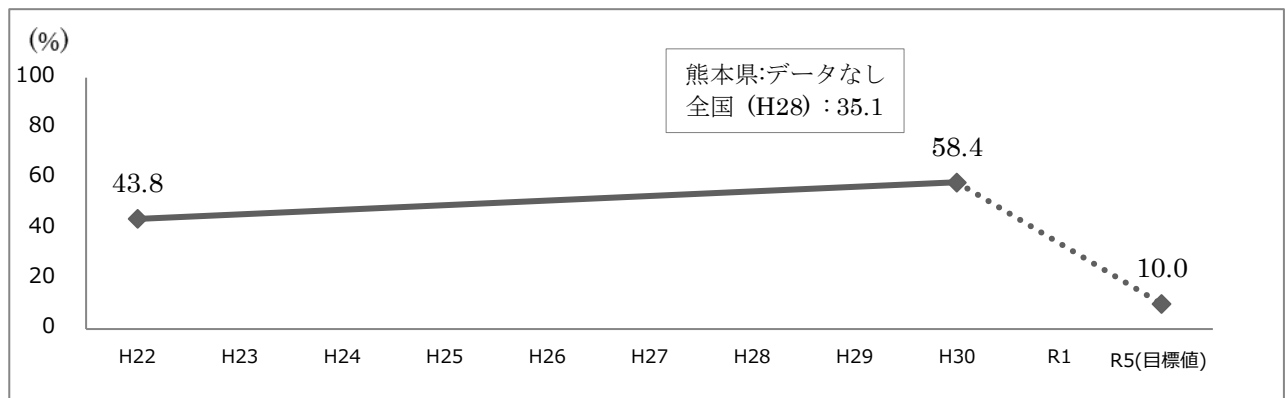
出典: 【熊本市】歯たちの健診 【国】歯科疾患実態調査

指標 14	H22 基準値	H30 実績値	R5 目標値
40 歳代における進行した歯周炎を有する者の減少	35.4%	65.1%	25.0%



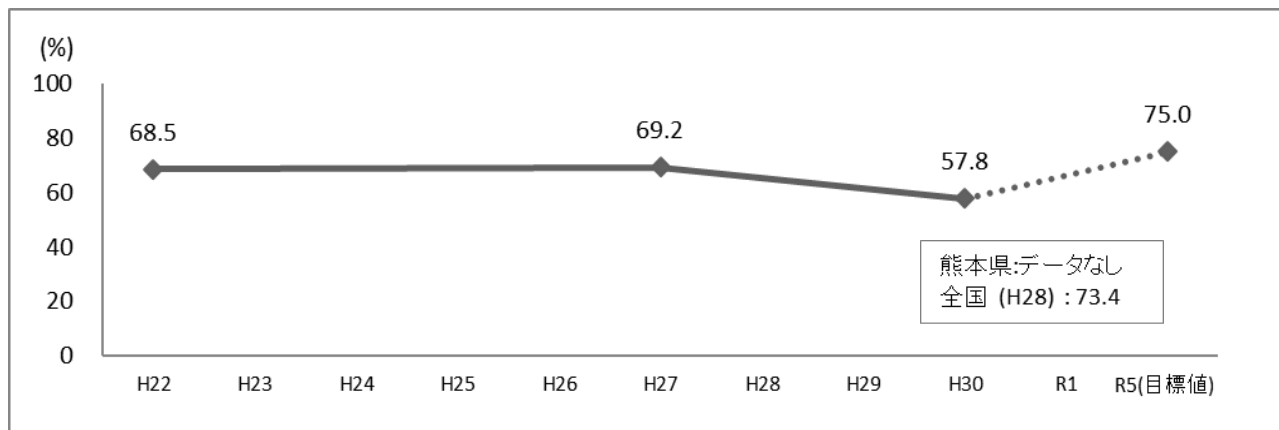
出典: 【熊本市】成人歯科健診 【熊本県】熊本県歯科保健実態調査 【国】歯科疾患実態調査

指標 15	H22 基準値	H30 実績値	R5 目標値
40 歳の未処置歯を有する者の減少	43.8%	58.4%	10.0%



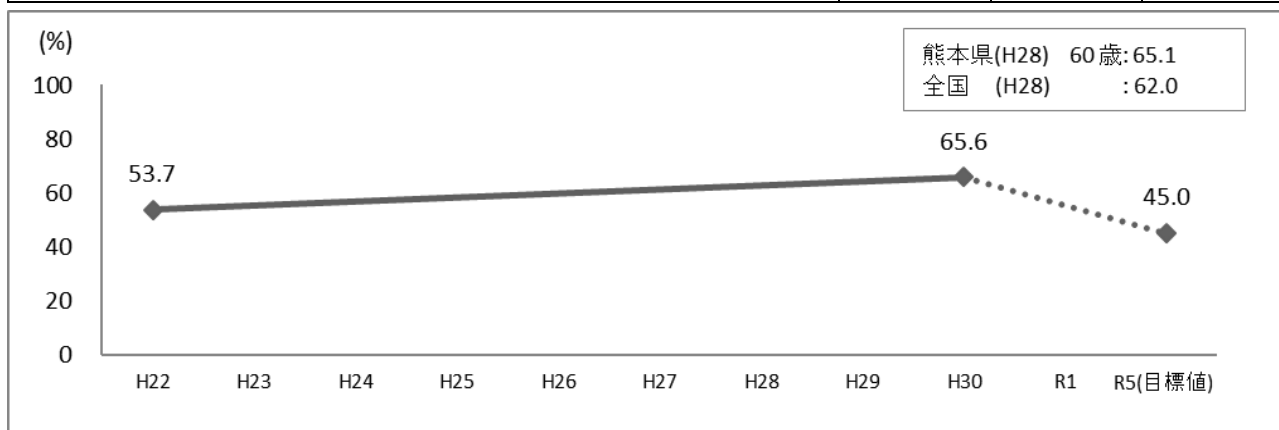
出典: 【熊本市】成人歯科健診 【国】歯科疾患実態調査

指標 16	H22 基準値	H30 実績値	R5 目標値
40 歳で喪失歯のない者の増加	68.5%	57.8%	75.0%



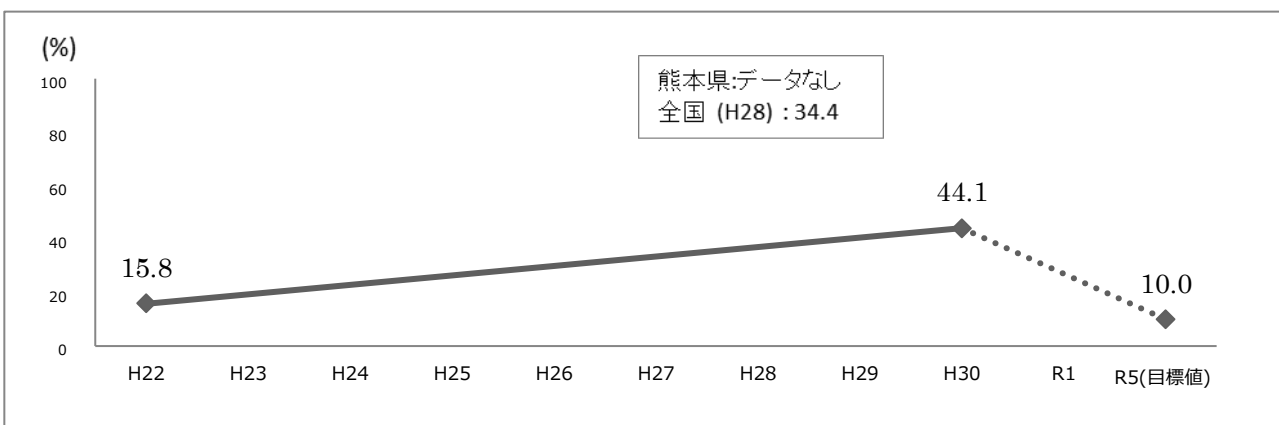
出典：【熊本市】H22 成人歯科健診 H27,H30 健康くまもと 21 市民アンケート 【国】歯科疾患実態調査

指標 17	H22 基準値	H30 実績値	R5 目標値
60 歳代における進行した歯周炎を有する者の減少	53.7%	65.6%	45.0%



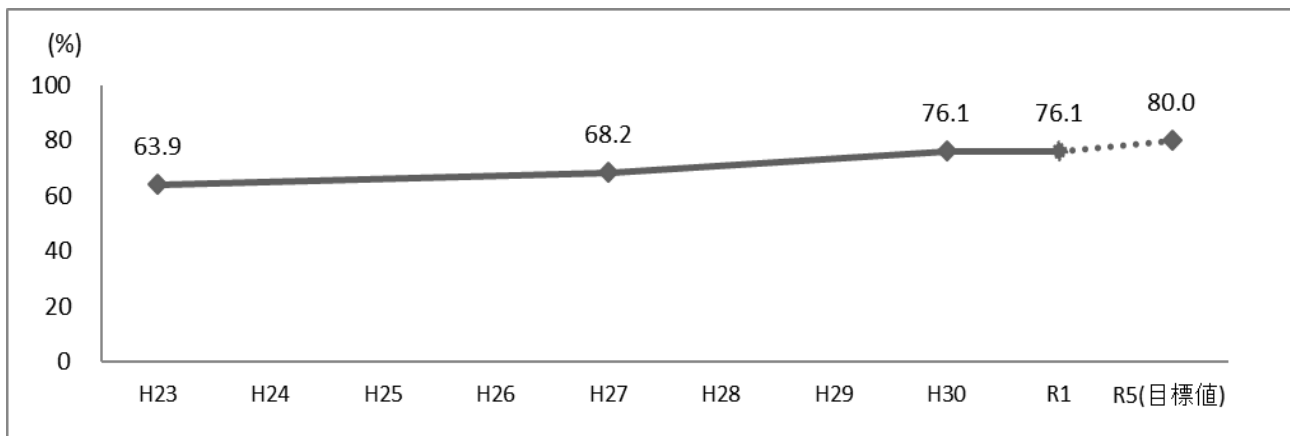
出典：【熊本市】成人歯科健診 【熊本県】熊本県歯科保健実態調査 【国】歯科疾患実態調査

指標 18	H22 基準値	H30 実績値	R5 目標値
60 歳の未処置歯を有する者の減少	15.8%	44.1%	10.0%



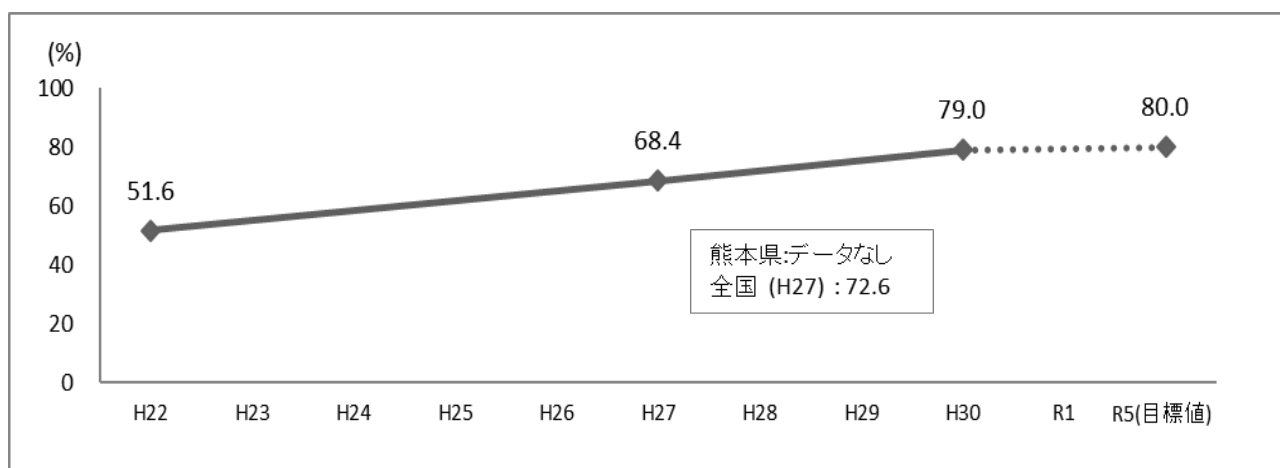
出典：【熊本市】成人歯科健診 【国】歯科疾患実態調査

指標 19	H23 基準値	H30 実績値	R5 目標値
60 歳で 24 歯以上の自分の歯を有する者の増加	63.9%	76.1%	80.0%



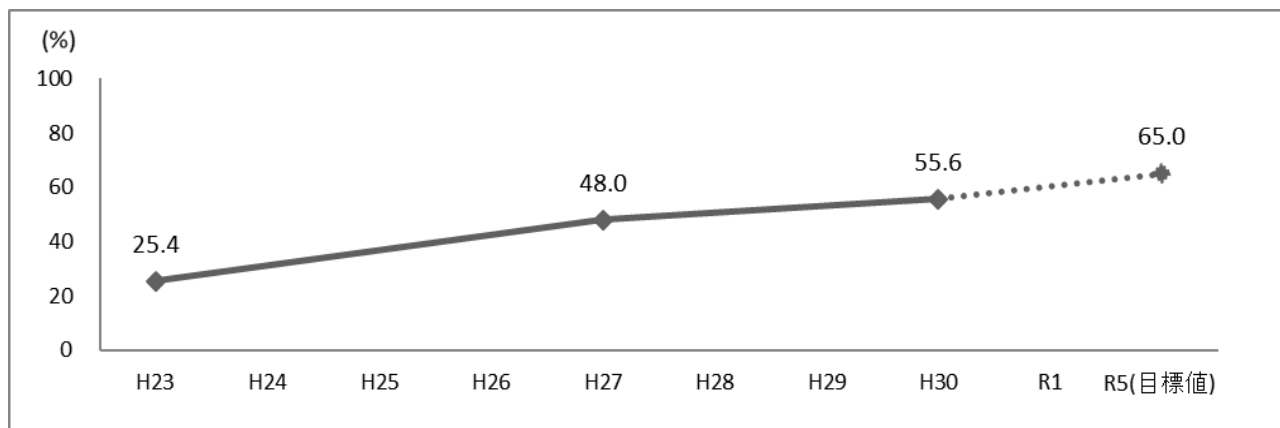
出典：【熊本市】健康くまもと 21 市民アンケート 【熊本県】熊本県健康・食生活に関する調査 【国】歯科疾患実態調査

指標 20	H22 基準値	H30 実績値	R5 目標値
60 歳代における咀嚼良好者の増加	51.6%	79.0%	80.0%



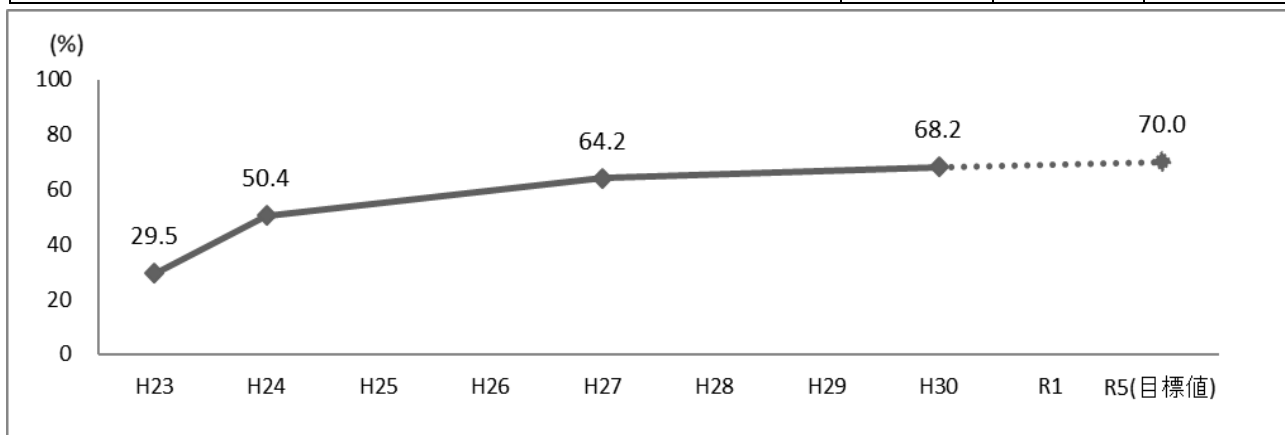
出典：【熊本市】H22 成人歯科健診 H27、H30 健康くまもと 21 市民アンケート 【国】国民健康・栄養調査

指標 21	H23 基準値	H30 実績値	R5 目標値
定期検診を受ける者の増加	25.4%	55.6%	65.0%



出典：健康くまもと 21 市民アンケート

指標 22	H23 基準値	H30 実績値	R5 目標値
口の健康と喫煙の関係について知っている者の増加	29.5%	68.2%	70.0%



出典：健康くまもと 21 市民アンケート

【令和元年度の進捗】

《 行政 》

	主な取組	令和元年度 内容	実績	担当課
1	歯たちの健診	生活習慣が不規則になる時期でもある大学生等を対象に、歯科疾患の予防と口腔衛生意識の向上を目指し、学園祭や区役所実習の学生に対して歯科健診や歯科健康相談を実施施設 ※学園祭：大原学園	・学園祭 101 人 ・各区 129 人	各区 保健子ども課
2	歯周病検診	【歯周病検診の実施】 有病者率が高く歯の喪失をもたらす主要な原因疾患であり、基礎疾患や生活習慣との関係性が指摘されていることから、高齢期において食べる楽しみを享受できるよう、かかりつけ歯科医における定期歯科健診を継続し、市民の健康意識の醸成を図る ※R1 年 10 月開始 ・対象：40・60 歳 ・内容：歯・歯肉の状態、歯列・かみ合わせ、顎関節、口腔粘膜、口腔清掃状態 ・実施医療機関：343 歯科医院等 ※受診率向上の取組 歯の祭典・健康フェスティバル・笑顔ヘルシーキャンペーンにおいてチラシの配布 市政だより・ホームページ・マスコミ（テレビ・ラジオ）による周知	40 歳 2 人 60 歳 3 人	健康づくり 推進課
3	歯科健康教育	【生活習慣病予防教室】 7 回 114 人 C K D（慢性腎臓病）や糖尿病予防教室参加者へ歯科疾患との関連について歯科健康教育、口腔ケア啓発等を実施 【歯科健康教室：8020教室】49 回 1,149 人 歯科疾患の予防等について講話・口腔ケア啓発等を実施	56 回 1,263 人	各区 保健子ども課
4	歯科健康相談	定期歯科健診を推進するため歯科健康相談を実施	63 回 794 人	
5	地域歯科保健研修会	歯周病が糖尿病をはじめ全身の健康に与える影響や糖尿病対策に関する歯科からのアプローチの効果を知り、それぞれの立場でできることを考え地域における関係団体との連携強化を図り、本市における歯周病予防対策の推進を図った ・講演「歯周病と糖尿病の深～い関係を知ろう！」 ～熊本県の糖尿病・歯周病医療連携事業を通して～ 熊本県歯科医師会 田上 大輔 氏	63 人	健康づくり 推進課

		<ul style="list-style-type: none"> ・事例発表「生活歯援プログラムの取り組み」 全国健康保険協会 熊本支部企画総務部グループ長 鎌田 修央 氏 ・参加職種：歯科医師、歯科衛生士、薬剤師、看護師、管理栄養士、8020 推進員、行政職員 		
--	--	---	--	--

《 関係団体・機関 》

	令和元年度 内容	実績	団体
1	【歯周病検診】成人歯科検診への協力	実施	熊本市 歯科医師会
2	【歯たちの健診】大原学園にて実施 歯科医師会：歯科検診 8020 健康づくりの会：歯科啓発	101 人	熊本市 歯科医師会 熊本市 8020 健康 づくりの会
3	【まちの保健室における健康相談】 月 1～2 回、熊本市内 3 か所(県内 13 か所)で、口腔の健康と禁煙について指導	1,300 人	熊本県 看護協会
4	【生活支援プログラム事業】 歯科医師会と連携し、企業の職域対象に歯科健診プログラムを実施 対象：事業所職員 内容：歯周病リスク検査(ペリオスクリーン)・歯科保健指導	9 回 137 人 5 か所	熊本県 歯科衛生士会
5	【心と体の健康づくり研修会】熊本県職員を対象に実施	2 回 23 人	
6	【県民公開講座】11/10 若い世代から歯と口の健康づくりに関する意識を高める講演会を実施 講演：早期発見があなたを救う！今すぐはじめよう「口腔がん検診」 ～豊かな食生活を守るために～ 講師：熊本大学大学院生命科学研究部 歯科口腔外科学講座 教授 中山 秀樹氏	73 人	

【令和 2 年度の取組予定】

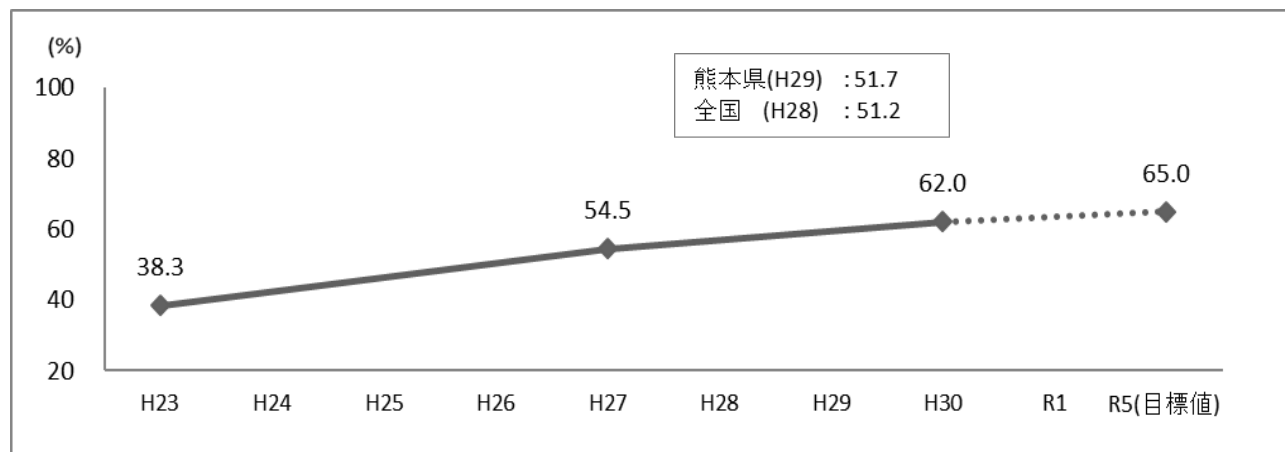
《 行政・団体等 》

	令和 2 年度 予定	課・団体
1	【歯周病検診の受診率向上】 ・対象者の年齢拡大：40・41 歳、60・61 歳 コロナ禍により未受診者がいることから、対象年齢を 40・60 歳から変更 ・受診率向上への取組 チラシ配布：区役所における健診 説明会：退職者準備会 広報：市政だより、テレビ・ラジオ放送 ・実施医療機関：335 歯科医院等	健康づくり 推進課 各区 保健子ども課
2	【80220 推進員育成講座】あらゆる機会を捉えて受講勧奨	
3	歯周病検診を含めた節目健診の充実の働きかけ	熊本市 歯科医師会
4	【まちの保健室】口腔の健康と禁煙について指導する	熊本県 看護協会
5	【世代別に取り組む生活習慣病予防のためのスキルアップ事業（若者世代）】の実施 【牛乳飲用消費拡大事業】牛乳・乳製品を使ったオリジナルレシピを開発予定 【食育の取組】大学や専門学校と協働で野菜はかりや調理実習等を実施	熊本市 食生活改善 推進員協議会

高齢期指標 23～24

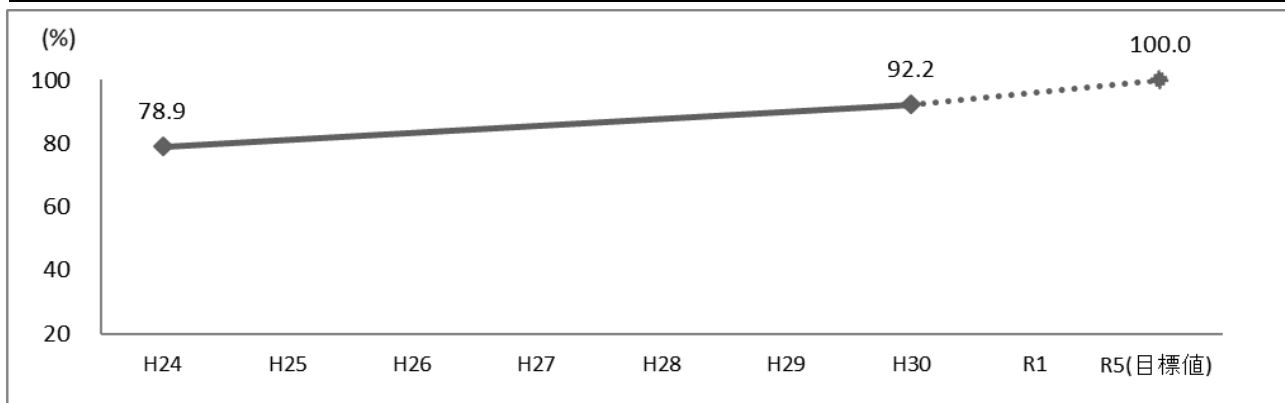
【目標】歯の喪失等による口腔の機能低下を防止し、「食べること」を通じて積極的に社会活動ができるように支援する

指標 23	H23 基準値	H30 実績値	R5 目標値
80歳で20歯以上の自分の歯を有する者（8020達成）の増加	38.3%	62.0%	65.0%



【熊本市】健康くまもと 21 市民アンケート 【熊本県】熊本県健康・食生活に関する調査 【国】歯科疾患実態調査

指標 24	H24 基準値	H30 実績値	R5 目標値
介護老人福祉施設・介護老人保健施設での定期的な歯科検診実施率の増加	78.9%	92.2%	100%



出典：【熊本市】介護老人福祉施設・介護老人保健施設アンケート調査

【令和元年度の進捗】

《 行政 》

	主な取組	令和元年度 内容	実績	担当課
1	8020表彰	満80歳以上で自分の歯を20本以上有する市民（8020達成者）を表彰するため事前診査を行い、表彰式を開催	59人	健康づくり推進課 各区保健子ども課
2	歯科健康教育（8020教室）	高齢者を対象に地域において、口腔機能向上や口腔ケアの必要性について歯科健康教育を実施	96回 1,844人	各区保健子ども課
3	歯科健康相談	高齢者を対象とした歯科健康相談を実施	84回 678人	
4	後期高齢者歯科口腔健康診査	後期高齢者の口腔機能・生活習慣病・誤嚥性肺炎等の疾患予防、改善を図るため、県後期高齢者医療広域連合からの委託を受け実施 ※H28年6月開始 ・対象：75歳以上	735人 0.85%	国保年金課

		<ul style="list-style-type: none"> ・内容：歯・歯肉の状態、口腔内の衛生状態、嚥下機能や口腔乾燥を含む口腔機能をチェック ・実施医療機関：約 300 歯科医院等 ※受診率向上の取組 <ul style="list-style-type: none"> ・受診券の送付：継続受診のため、前年度受診者へ送付 ・新規医療加入者へ受診勧奨 ・普及啓発：健康フェスティバル、熊本市 8020 推進員育成講座合同研修会・西支部研修会、ラジオ放送による周知 		
5	短期集中予防サービス (口腔機能向上プログラム)	日常生活総合支援事業に基づき実施 ※R1.10 月開始 対象者：要支援 1.2 及び本サービスを利用することにより機能の維持・改善が見込まれる 65 歳以上 内容： <ul style="list-style-type: none"> ・口腔機能向上や改善を目的としたプログラムを実施 ・対象者の状況により運動機能向上・栄養改善プログラムと組み合わせ実施 回数：月 1 回、計 3 回 実施場所：病院・事業所・歯科医院	事業者 4 か所 利用者 3 人 (延べ 7 回)	高齢福祉課
6	介護保険認定審査会	要介護（要支援）認定を受けようとする被保険者の要介護度の審査判定を実施 構成委員：歯科医師・歯科衛生士を含む保健、福祉、医療の学識経験者	815 回	介護保険課
7	地域ケア会議	地域包括支援センターで開催される自立支援型地域ケア会議において専門職としての助言 構成員：歯科医師・歯科衛生士を含む保健医療及び福祉に関する専門知識を有する者	309 回	
8	出前講座	生涯学習として、市民の知りたいことや興味のあることについて、講師派遣を派遣し実施 講座：「ストローゴルフで楽しく口腔機能予防～美味しい食事、会話を楽しむために～」 実施団体：特定非営利活動法人自立応援団	3 回 80 人	生涯学習課

《 関係団体・機関 》

	令和元年度 内容	実績	団体
1	【8020 表彰】該当者の推薦（会員へ周知徹底し、推薦を行う） 【8020 推進員への支援】 補助金交付、8020 推進員育成講座、各支部でのセミナー等への参加	実施	熊本市 歯科医師会
2	【後期高齢者歯科口腔健康診査事業】実施	652 人	
3	【自立支援型地域ケア会議】 専門職として歯科医師・歯科衛生士による助言を行う <ul style="list-style-type: none"> ・市歯科医師会担当：27 人 ・熊本県歯科衛生士会出席：55 回 	ささえりあ 全 27 ヶ所	熊本市地域包括支援センタ ー連絡協議会 熊本市 歯科医師会 熊本県 歯科衛生士会
4	高齢者の食支援の方法と口腔ケアの講義及び演習を実施(10/30) 対象：高齢者のケアを実施する看護職・介護職	78 人	熊本県 看護協会
5	摂食・嚥下障害への支援と口腔ケアについて、看護職に対する研修を実施	61 人	
6	【お口の健康講座】校区福祉ネットワークと連携し実施 内容：講話・健口体操・口腔機能ゲーム	1 回 17 人	熊本県 歯科衛生士会
7	地域包括ケア実現のため、包括ケア会議における助言者育成研修会を実施	3 回 74 人	

8	高齢者サロン・介護予防教室等で、「口腔体操」等を紹介し実践	ささえりあ 全 27 ヶ所	熊本市地域包 括支援センタ ー連絡協議会
9	【生涯骨太クッキング】骨・歯を守る食育 食の細くなる高齢者に対して、カルシウム摂取に効果的な牛乳・乳製品を利用し た調理実習をととして実施（11/15）	21 人	熊本市 食生活改善 推進員協議会
10	【世代別に取り組む生活習慣病予防のためのスキルアップ事業（高齢世代）】 シニアカフェドリルを使い、頭の体操(しりとり遊びやクイズ等)及び会食(10/7)	20 人	熊本市 食生活改善 推進員協議会
11	【男性のための料理教室】 調理を経験したことのない男性を対象に食の自立支援を行うために調理実習の 講座を実施（7/4）	13 人	熊本市 食生活改善 推進員協議会
12	【唾液腺マッサージやお口の体操】 高齢者サロン等において、歯科啓発を実施	271 回 5,863 人	熊本市 8020 健康 づくりの会

【令和 2 年度 of 取組予定】

《 行政・団体等 》

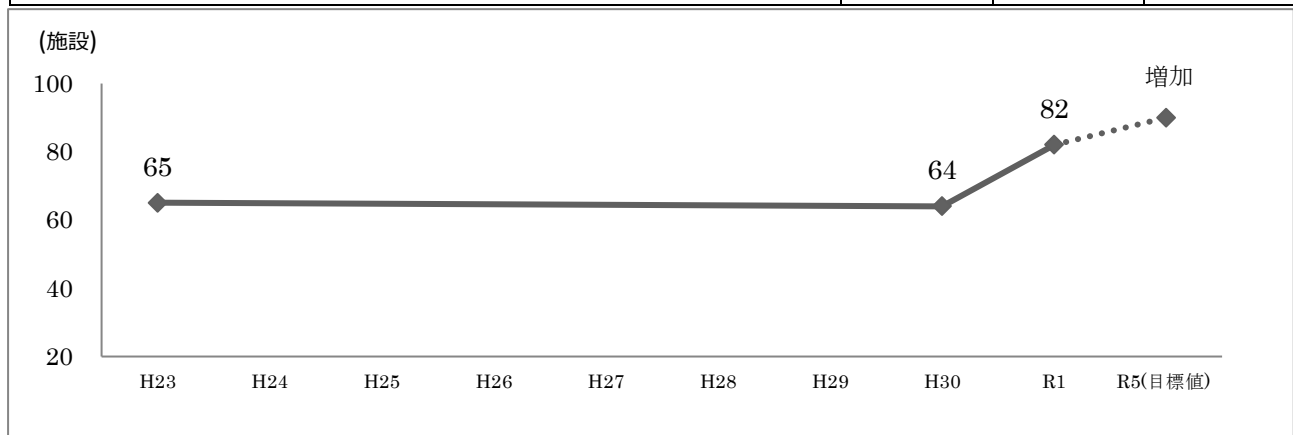
	令和 2 年度 予定	課・団体
1	【8020 表彰】区役所で事前審査を行い、表彰状は郵送する方法で実施	各区 保健子ども課 健康づくり 推進課
2	南区地域包括ケアシステム推進方針に基づき、関係団体と連携を図り、歯と口腔の健康づくりに取り組む	南区 保健子ども課
3	高齢者サロン等において年 1 回以上のオーラルフレイル予防、口腔機能向上について啓発	北区 保健子ども課
4	【後期高齢者健診・歯科口腔健診】受診率向上を図る	国保年金課
5	【短期集中予防サービス(口腔機能向上プログラム)】 身近な歯科医院で受けられるよう市歯科医師会とのタイアップを進める	高齢福祉課
6	【後期高齢者歯科口腔健診事業】周知徹底	熊本市 歯科医師会
7	高齢者の食支援の方法と口腔ケア及び摂食・嚥下障害への支援と口腔ケアについて、看護職等 に対して研修会を開催	熊本県 看護協会
8	【地域包括ケア実現のための多職種における地域ケア会議の助言者養成研修】を開催 歯科衛生士の資質向上に向けた研修会	熊本県 歯科衛生士会
9	【介護予防冊子の作成】 口腔体操やコロナウイルス感染予防方法を記載し、サロン活動ができない場合は、配布による 啓発を実施	熊本市地域包括 支援センター 連絡協議会
10	【すこやか改善講習会】低栄養を予防、改善する食生活のポイントをテーマにレシピの普及 【生涯骨太クッキング】世代別に取り組む生活習慣病予防のためのスキルアップ事業(高齢世 代)	熊本市 食生活改善 推進員協議会

第3次熊本市歯科保健基本計画における
「歯と口腔の健康づくりを支え・守るための環境づくり」
令和元年度の進捗と令和 2 年度の実施について

議題2 歯と口腔の健康づくりを支え・守るための環境づくり

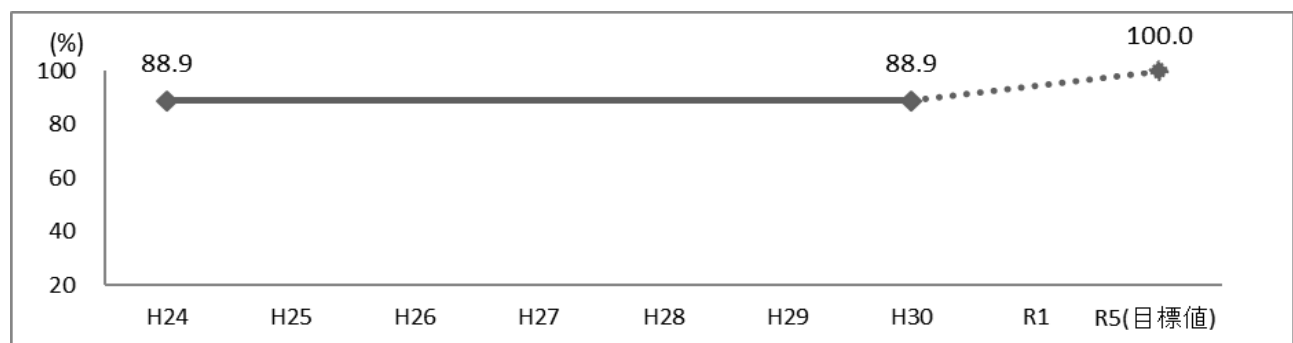
指標 25～27

指標 25	H23 基準値	R1 実績値	R5 目標値
障がい児（者）の種別毎の受入歯科医療施設の増加	65 施設	82 施設	増加



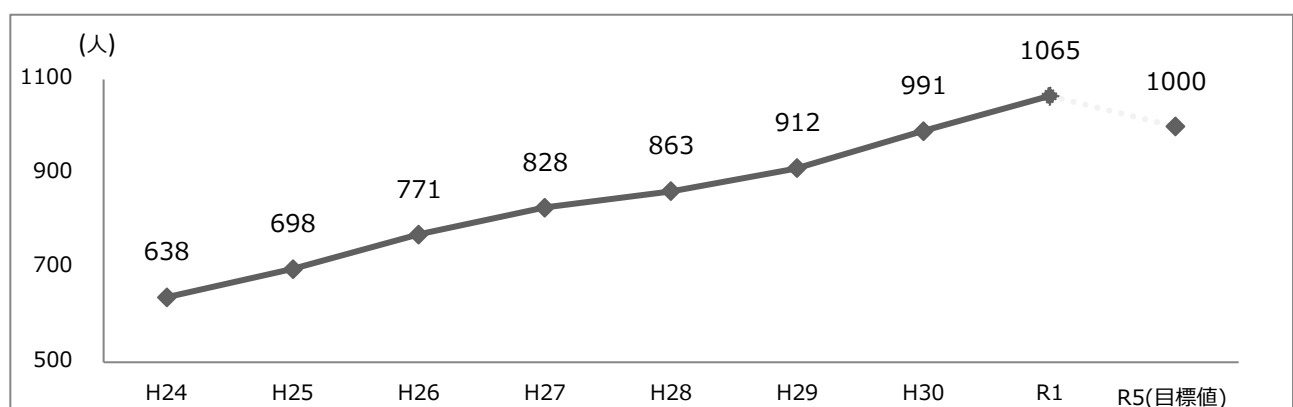
出典：【熊本市】H30 障がい児(者)入所施設アンケート調査，R1 熊本県障がい者支援課調べ

指標 26	H24 基準値	H30 実績値	R5 目標値
障がい児（者）入所施設での定期的な歯科検診実施率の増加	88.9%	88.9%	100%



出典：【熊本市】障がい児(者)入所施設アンケート調査

指標 27	H24 基準値	R1 実績値	R5 目標値
8020推進員の育成数の増加（累計）	638 人	1,065 人	1,000 人 (令和元年度達成済み)



出典：【熊本市】8020 推進員育成事業

【令和元年度の進捗】

《 行政 》

	主な取組	令和元年度 内容	実績	担当課
1	8020推進員育成事業	8020推進員育成講座を実施し、8020推進員を育成	受講生 85 人 修了生 74 人	各区 保健子ども課 健康づくり 推進課
2		8020推進員育成講座における合同研修会を実施 演題:「歯科健診で健康寿命を延ばそう!」 講師:熊本歯科医師会 専務理事 牛島 隆 氏	147 人	健康づくり 推進課
3	8020推進員活動支援	8020推進員に口腔ケアや歯科疾患予防のアドバイス等を行い、地域での歯と口腔の健康づくり啓発活動の支援を実施 ※8020推進員:活動数 3,299 人	869 回 58,172 人	各区 保健子ども課 健康づくり 推進課
4	8020推進員スキルアップ研修会	目的:知識と技能向上と推進員同士の連携を図るため 対象:8020推進員育成講座受講生及び8020健康づくりの会員等	6 回 247 人	
5	歯と口の健康週間	毎年6月の「歯と口の健康週間」や「歯の祭典」において、地域住民を対象に、歯科保健普及や災害時の口腔ケアの啓発等の活動を実施 ※「歯の祭典」フッ化物洗口体験:491 人 災害時の口腔ケアの啓発:397 人	140 回 9,927 人	
6	笑顔ヘルＣキャンペーン	【災害時の口腔ケアの啓発】105 人 【8020 健康づくりの会の活動紹介】65 人 ※熊本市 8020 健康づくりの会と協働で啓発	170 人	健康づくり 推進課
7	熊本市民健康フェスティバル	・健康づくりに関する様々な情報を発信し、市民の健康づくり寄与することを目的に保健医療福祉関係団体と開催 ・歯と口腔の健康づくりに関して、歯周病検診の案内、災害の備え、8020 推進員の活動紹介を実施 ※歯周病検診の案内:155 人 災害の備え:186 人 8020 推進員の活動紹介:143 人	8,106 人	
8	熊本県歯科保健状況調査	目的:対象施設の歯科保健状況を把握し施策に反映させるため、県の調査に協力 対象:保育所、幼稚園・認定子ども園、市立小学校・中学校・高等学校、熊本大学附属幼稚園・小中学校	357 施設	
9	校区単位の健康まちづくりや地域のイベント等での啓発	校区単位の健康まちづくりイベントや地域のイベント等において、歯科健康相談や唾液 PH チェック等を実施し、歯科保健に関する啓発を実施	16 回 14 校区 877 人	各区 保健子ども課
10	障がい児及び発達に不安のある児のむし歯予防事業(歯っぱー事業)	【「歯の健康ノート」の発行】 子ども発達支援センター利用者に子どもの歯の健康について意識向上の啓発及び「歯っぱー事業」を説明し、希望する幼児に発行	2 件	子ども発達支援センター
11		【歯っぱー事業】 身体障害者手帳・療育手帳や「歯の健康ノート」を保持する未就学児を対象として、口腔ケア、フッ化物塗布や口腔衛生指導を実施	28 回 119 人	各区 保健子ども課
12		障がい者通所施設において、利用者や施設職員に対して口腔ケアの必要性や口腔機能に関する歯科健康教育を実施	3 回 88 人	

13	児童発達支援サービス事業	児童発達支援サービスを利用者に対する歯科相談を実施 (※保育所等でのデイサービス)	15回 55人	
14	障がい児(者)口腔ケア地域リーダー育成事業	障がい児(者)が身近な地域で、スムーズな歯科受診・診療が促進されるよう地域の歯科医師及び歯科衛生士が、障がいの状態に応じた診療の知識の習得や、障がい者施設の実施実習により技術の習得を実施 ※例年2,3月に開催のため中止(2回)	中止 (コロナ)	障がい保健福祉課
15	適切な医療体制の確立	熊本県歯科医師会による障がい児(者) 歯科医療提供体制強化事業への支援 ※熊本県歯科医師会立口腔保健センターにおいて実施	週6日診療	医療政策課
16	歯科救急医療対策	【在宅歯科当番医制事業】 いつでも安心して適切な歯科診療を受けることができる救急医療体制づくりを実施 ・通常初期救急診療：休日準夜間の体制を実施 ・年末年始初期救急診療：24時間の体制を実施	熊本市 歯科医師会 へ委託	
17	南区復興支援！歯と口の健康づくり事業	災害公営住宅集会所や地域コミセン等において、歯科相談、災害時における口腔ケア、化粧療法講座(委託)、スポーツ吹矢等を実施 協力団体：市歯科医師会、県歯科衛生士会、8020健康づくりの会南支部、熊本県スポーツ吹矢協会	5回 相談：65人 教育：65人	南区 保健子ども課

《 関係団体・機関 》

	令和元年度 内容	実績	団体
1	8020推進員募集のポスターを歯科医院内に掲示し、育成講座への協力	実施	熊本市 歯科医師会
2	【2019 歯の祭典】歯と口の健康週間における主催事業を開催	2,470人	
3	【熊本市民健康フェスティバル】 歯科相談を実施	265人	
4	【口腔ケア地域リーダー育成事業】 障がい児(者)入所施設での歯科健診等(2施設)	中止 (コロナ)	
5	【2019 歯の祭典・熊本市民健康フェスティバル・笑顔ヘルCキャンペーン】 健口コーナーにおいて、唾液PHチェック・口臭チェック・歯みがき指導等の歯科啓発を実施 歯の祭典：687人 健康フェスティバル：209人 ヘルCキャンペーン：177人	3回 1,281人	熊本県 歯科衛生士会
6	【健軍・農村地域交流フェスティバル&健康フェア・第36回北区いきいき未来のつどい】唾液PHチェック・歯科相談・歯科啓発を実施 健康フェア：2回 84人 未来のつどい：22人	3回 106人	
7	【マスコミによる啓発】「熊本シティ FM 健康サロン」への出演 ・メインテナンスの重要性 ・オーラルフレイルと介護予防における歯科衛生士の活動について	2回	
8	【2019 第16回スペシャルオリンピックス日本・熊本】歯科検診事業への協力 スペシャルオリンピックスのアスリートに対して歯科保健指導を実施	1回 22人	
9	【南区復興支援！歯と口の健康づくり事業】 少ない水のできる災害時の歯みがき体験を実施	2回 60人	

10	【歯の祭典・熊本市民健康フェスティバル】 石膏フィギアの色付け体験を通して歯科技工物の相談や歯科技工士の仕事について周知 歯の祭典：458人 健康フェスティバル：148人	2回 606人	熊本市 歯科技工士会
11	【介護予防リーダー養成】全ささえりあにおいて実施	27ヶ所	熊本市地域包 括支援センタ ー連絡協議会
12	【健康フェスティバル】 食生活改善推進員活動のPRと、生ごみの減量を目指すためのエコレシピからのクッキーの試食を配布 220人 【エコレシピチャレンジ講座】 ・家庭からの生ごみの減量を目指し開発されたレシピの調理実習 37回 897人 ・イベントでのエコレシピクッキーの配布 7回 1,333人	45回 2,450人	熊本市 食生活改善 推進員協議会
13	【災害復興支援活動事業】 地域住民の非常食備蓄を含めた防災意識の向上を図るために実施	12回 459人	
14	【パッキングクッキング（家庭版真空調理法）の普及】 【すこやか食生活改善講習会】 90回 1,738人 災害の備え、バッククッキングをテーマに健康増進のためのレシピの普及と調理実習を開催 【地域講習会・体験会】 8回 210人 防災知識や災害時にも役立つバッククッキングを、災害時の地域のキーマンとなるメンバーに伝達し、災害時の活用を図った	98回 1,948人	
15	【歯の祭典、熊本市民健康フェスティバル、笑顔ヘルCキャンペーン、市役所ロビーのパネル展示、校区イベント等】 内容：歯と口腔の健康づくりに関するクイズや人形劇、災害時の口腔ケアの周知、8020推進員の活動紹介と募集チラシの配布、パネル展示等の歯科啓発を実施	26回 4,738人	熊本市 8020健康 づくりの会

【令和2年度 of 取組予定】

《 行政・団体等 》

	令和2年度 予定	課・団体
1	【歯っぴー39チャレンジの推進】 ・民児協会長会議等で「歯っぴー39チャレンジ」について啓発する ・あらゆる機会を捉えて、子育て世代及び祖父母世代についても周知する ・リーフレットのバージョンアップ：仕上げみがき及び自身みがきの動画を追加する	各区 保健子ども課 健康づくり 推進課
2	【「8020推進員育成講座」の開催及び受講勧奨】 校区イベント等で、8020推進員育成講座の受講勧奨を8020推進員と協働で実施 8020推進員育成講座については、自宅学習を含めて実施	
3	口腔ケアの重要性を啓発し、健康ポイント事業の周知を行うとともに、歯科保健意識の向上を図る	各区 保健子ども課
4	区のホームページでの啓発	
5	【災害の備えに対する啓発】 校区の子育てネットワーク等との協働により、地域イベント等を活用して災害弱者である子どもや妊産婦に対する防災技術や災害時における健康管理・疾病予防（感染症予防・誤嚥性肺炎予防と口腔ケア等）に関する健康教育を実施予定 ①子育てネットワーク等と協働による地域防災講習会等 ②育児サークルや校区イベント等での健康教育	西区 保健子ども課
6	【災害公営住宅における健康教育】 白藤団地13棟（白藤団地集会所等）にて9月以降実施予定	南区 保健子ども課

7	【障がい児（者）口腔ケア地域リーダー育成事業】コロナの感染拡大防止のため中止	障がい保健福祉課
8	【「歯っぴー事業」の周知】 相談時、必要に応じて保護者へ情報提供及びパンフレットを活用して歯の健康の啓発	子ども発達支援センター
9	【8020推進員育成及び活動の支援】 8020推進員の育成・活動内容の周知徹底に協力 【口腔ケア地域リーダー育成事業】 障がい児（者）入所施設での歯科健診等（年2回）	熊本市 歯科医師会
10	【摂食・嚥下障害への支援と口腔ケア】研修会の開催 県協会研修センター及び熊本県内5支部(熊本市内含む)で看護職を対象に6回予定	熊本県 看護協会
11	【「8020推進員育成講座」の受講勧奨】 案内チラシを、理事会において配布し、8020推進員が増える取組みを支援	熊本県 歯科衛生士会
12	【気象変動時に命を守る対策について学ぶ講演会】の開催 講演会：「気象災害、その時どうする」 講師：KKT くまもと県民テレビ 気象予報士/防災士 北島 茂 氏	熊本市 歯科技工士会
13	【災害復興支援活動事業】各地域において8回実施予定	熊本市 食生活改善推進員協議会

第3次熊本市歯科保健基本計画と
熊本市歯と口腔の健康づくり推進条例
について

議題3 第3次熊本市歯科保健基本計画と熊本市歯と口腔の健康づくり推進条例について

審議事項

平成25年3月に策定した第3次熊本市歯科保健基本計画は、熊本市歯と口腔の健康づくり推進条例第9条第1項に規定する歯科保健基本計画の内容を満たすものであることを伺うもの

条例に規定する計画の内容を満たす事由

熊本市歯と口腔の健康づくり推進条例に規定する内容	第3次熊本市歯科保健基本計画で策定している内容
第9条 第2項 第1号から第4号 基本方針、目標、関係者の取り組むべき基本的事項、計画的な推進	第1章4 基本的な考え方 (2から3ページ) 第4章 総合的な計画推進のために (54ページ)
第9条 第3項 計画を定めるに当たっての関係者への意見聴収	参考資料6 第3次熊本市歯科保健基本計画策定の経過 (71ページ)
第9条 第4項 健康増進に関する計画との調和	第1章5 本市における関連計画 (3から4ページ)
第11条 妊娠期及び乳幼児期における歯と口腔の健康づくり	第3章1 各ライフステージにおける対策の推進 (1)胎児期及び妊娠期 (2)乳幼児期 (17から24ページ)
第12条 学校等における効果的な歯と口腔の健康づくり	第3章1 各ライフステージにおける対策の推進 (3)学童期 (4)中・高生期 (25から34ページ)

熊本市歯と口腔の健康づくり推進条例 に規定する内容	第3次熊本市歯科保健基本計画 で策定している内容
第13条 成人期及び高齢期における歯と口腔の 健康づくり	第3章1 各ライフステージにおける対策の推進 (5)成人期 (6)高齢期 (35から45ページ)

【参考】

条例制定の経過

1. 政策条例提案申出 令和元年8月2日
2. 政策条例検討会(7回開催)
令和元年 9月13日、10月 1日、10月11日、11月 7日、
11月21日、12月23日、令和2年2月26日
3. 健康くまもと21推進会議歯科保健部会への意見聴取
令和元年11月22日から12月13日
4. パブリックコメント
令和2年1月14日から2月13日
5. 議決 令和2年3月24日

新型コロナウイルス対策に関連した 取組について

報告 新型コロナウイルス対策に関連した取組

《 行政・団体等 》

	内容	課・団体
1	<p>【対面事業の中止】緊急事態宣言発令中 歯科健診：中止 歯科健康教育・歯科健康相談：中止又は電話・メールでの対応を実施</p> <p>【対面事業の再開】緊急事態宣言解除後及びレベル4 ・妊婦歯科健診：急ぐ方以外は委託歯科医療機関においての健診を勧め、親子健康（母子）手帳は郵送 ・幼児健診：1回の実施者数・時間を縮小、実施回数を増加し6月下旬から再開 ・健康教育・健康相談：中止、電話・メール又は新しい生活様式に基づいて再開 ・歯周病検診、後期高齢者歯科口腔健診：再開 歯周病検診は、令和2年度の対象者を、40、60歳から40・41歳、60・61歳とし実施 ・フッ化物洗口事業(小学校)：令和2年2月5週から中止し、6月に再開 ・フッ化物洗口支援事業：休園対象以外の保育所等は継続実施、休園対象の施設は解除後再開 ・8020表彰式は開催せず表彰状を郵送</p>	各区 保健子ども課 健康づくり 推進課
2	<p>【会議・研修会の延期・中止又はWebによる開催】 感染拡大防止対策として、自粛や、Webによる会議・研修会の実施又は新しい生活様式に基づいて実施</p>	全関係課 全団体等
3	<p>【スタンダードプリコーションの徹底】 スタンダードプリコーション：標準予防策(感染症の有無や病態にかかわらず、全ての人の血液、体液、汗以外の分泌物、排泄物、損傷がある皮膚、粘膜には感染性があるという考えを基本に適用される感染対策)を歯科医医療機関において継続する</p>	熊本市 歯科医師会
4	<p>【会員及び市民への周知】 口腔ケアが感染や重症化を防ぐ研究発表について</p>	
5	<p>【ゾーニング及びシールドによる感染対策の実施】 ・各薬局において、マスク着用・消毒の徹底とゾーニング(発熱者等の汚染区域と清潔区域を区分け)の実施及びさらにシールドによる感染対策を強化する ・各薬局の感染防止対策を、会報(市薬だより)に8例掲載し情報提供(102号7月発行)</p>	熊本市 薬剤師会
6	<p>【マスコミによる市民への周知】「シティFMくまもと」において放送(5/20) 感染管理認定看護師による「新型コロナウイルス感染対策」について</p>	熊本県 看護協会
7	<p>【会員施設の情報収集・情報提供】(2.3月) 【現状調査】第1回：要望書の作成のため(4/18~5/18) 第2回：感染対策物資・人員確保、研修体制の検討のため(7~8月) 対象施設：医療施設・訪問看護ステーション・介護施設 【要望書提出】熊本県・熊本市・日本看護協会に対し実施</p>	
8	<p>【看護職に対する研修】の開催 ・受け入れ病院の看護師対象に実施(7/22) ・管理者を対象に災害看護研修に追加し実施予定(未定)</p>	
9	<p>【看護職の確保】 新型コロナウイルス感染対策関連に携わる潜在看護師を12名確保</p>	
10	<p>【感染拡大防止対策】 ・各ささえりあ圏域の介護予防サロンや地域の回覧版を活用し、チラシ等を配布 ・高齢者サロンにおいて開催時の消毒法の指導を実施 ・冊子「コロナに負けるな」を作成し、老人クラブ会長や介護予防サロンのリーダーから、対象者にマスクと共に配布する予定(8.9月)</p>	熊本市地域包 括支援センタ ー連絡協議会
11	<p>【機能低下予防対策】 介護予防教室・サロンの自粛及び外出控えによる機能低下予防のため、体操のチラシ・「いきいき百歳体操」DVD(有償)を配布</p>	

12	<p>【会員園における情報集約及び共有化】全 45 園</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全園の登園状況・給食の有無・バスの運行等の取組内容の集計結果をメール配信し、各園の対策に生かしている(12 園) ・東区管内においては、くるみ幼稚園を事務局として保育幼稚園課からの情報を収集及び情報提供し、共有化を図っている 	熊本市 私立幼稚園・ 認定こども園 協会
13	<p>【児童や家庭の健康状態の把握】熊本市立奥古閑小学校</p> <p>休校中の心身の健康と生活をチェックするため、「健康生活チェックシート」を家庭に配布し、毎日の家庭生活や子どもの健康状態を臨時登校日に把握することができ、家庭との連携が図られた</p>	
14	<p>【学校における感染防止対策の取組】</p> <p>【全体的な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭における健康観察徹底のため、「健康観察チェック表」を担任に提出させ、毎日確認 ・校舎内の消毒(下校後、手すり・照明のスイッチ等を職員により実施) ・石けんによる手洗い・うがい・換気を日頃から実施していたが徹底する ・マスクの着用(児童・職員、熱中症予防のため体育や登下校時は外す) ・3密を避ける対策を実施(教室では机を離す、給食は前を向いて食べる、健康診断等並んで待機するときは、1m間隔をとる、体育で身体が接触する種目はしない等) <p>【日常の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・うがいなど水を口から吐き出す時は、飛び散らないように排水溝のそばでそっと吐き出す ・廊下の窓を開けて換気する ・蛇口の消毒を、週に 2 回実施 <p>【歯科保健の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給食後の歯みがきは、密集を避けるため、一斉ではなく少人数で実施 ・歯ブラシは保管庫を使用せず、歯ブラシとコップは巾着袋に入れ各自の机の横に下げる 	熊本市小学校 校長会 熊本市立奥 古閑小学校
15	<p>【啓発チラシの作成】</p> <p>調理実習を通じた活動がコロナの影響で難しいため、調理技術を伝えるため作成予定</p>	熊本市 食生活改善 推進員協議会

【今後の方向性や意見】

《 行政・団体等 》

	内容	課・団体
1	<p>【スタンダードプリコーションの徹底】</p> <p>歯科は感染リスクが一番高いと言われているが、現在まで感染事例はないため、医療従事者と患者の相互感染が今後も起こらないように徹底を継続する</p>	熊本市 歯科医師会
2	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策に携わる看護職の確保 ・研修会の実施 	熊本県 看護協会
3	<p>感染予防において口腔衛生の重要性を周知啓発</p> <p>指導は模型等の教材を使用し飛沫の拡散を予防する</p>	熊本県 歯科衛生士会
4	<p>【介護予防の重要性を啓発する冊子等の作成及び情報発信】</p> <p>現在、高齢者の閉じこもりによるうつ状態、認知機能、身体機能等の低下がみられるため、身体機能、口腔機能、認知機能等の介護予防の重要性を啓発する冊子等を、関係者と協働で作成し発信することが重要である</p>	熊本市地域包 括支援センタ ー連絡協議会
5	<p>【情報収集・共有及び有効な発信】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文科省・熊本県や熊本市からの情報は、これからもよりどころとして活用する ・各園の状況は判断資料となるため協会から配信し、今後も有効に活用していきたい 	熊本市 私立幼稚園・ 認定こども園 協会
6	<p>登校前の家庭による検温、石けん手洗い・うがい・定期的な換気・校舎内の消毒の徹底</p> <p>食後の歯みがき習慣の啓発と徹底 (熊本市立奥古閑小学校)</p>	熊本市小学校 校長会
7	<p>調理実習や会食といった「食」を通して地域活動が中心であるため、コロナ禍で感染防止に配慮しながらどのような活動を安全に行うか模索中である</p>	熊本市 食生活改善 推進員協議会

その他

歯と口腔の健康づくりの啓発について

歯と口腔の健康づくりの啓発について

【依頼事項】

歯と口腔の健康づくりの推進のため、啓発資料を関係団体等の会員様や市民（相談時等）を対象に配布をお願いするもの

啓発資料

- (1) 歯っぴー39(サンキュー)チャレンジリーフレット充実版(動画を追記)
3歳児でむし歯のない者を 90%以上に増加する」ことを達成するためスローガンを掲げた啓発物
追記動画・仕上げみがき(本市作成)
・幼児の自分みがき(日本歯科医師会作成)
※配布対象者:3歳までの幼児やその家族に関わる方
- (2) 無料歯科健診券付き啓発カード(Happy life カード)
※配布対象者:子どもがいる家族に関わる方(妊婦、歯周病検診・後期 高齢者歯科口腔健診対象者は除く)
- (3) 歯周病検診の案内・啓発チラシ
※配布対象者:40歳以上の市民に関わる方
- (4) 8020 推進員育成講座の案内チラシ
※配布対象者:18歳以上の市民に関わる方
- (5) 後期高齢者歯科口腔健康診査の案内チラシ
※配布対象者:75歳以上の市民に関わる方